

## 宗教や日米外交など 来年の展望を語る



「孤立する米国とどうつき合っていくかが重要」と話す寺島さん＝横浜市中区で

### 多摩大・寺島学長

今年あった国内外の社会問題を振り返り、来年の展望を考える講演会が二十二日、横浜市中区のワークピア横浜であった。講師を務めた多摩大学長の寺島実郎さん(モシ)は「宗教改革から五百年の今年は、世界の宗教観や情勢が変わってきて

いる」と唱えた。国内外の調査研究などを行う日本総合研究所(東京都港区)の会長も務める寺島さんは「エルサレムをイスラエルの首都と認定した米国に国連加盟国の大多数が反対し、幻滅している」と指摘。来年は「孤立している米国とどう付き合っていくかが重要」と説いた。

政治・経済などの分野で人材育成をする一般社団法人「勤草塾」(同区)が主催。塾の会員ら約二百人が参加した。(鈴木弘人)